

2020年11月5日

各位

会社名 日本郵船株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長澤 仁志  
コード番号 9101  
上場取引所 東証・名証各第一部  
問合せ先 IRグループ長  
下村 修一郎  
(TEL:03-3284-5151)

### 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年8月5日に公表した2021年3月期（以下“当年度”）の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 当年度 通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に帰属 する当期純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想（A） （注1）	百万円 1,450,000	百万円 13,000	百万円 20,000	百万円 13,500	円 銭 79.96
今回修正予想（B）	1,460,000	30,000	70,000	35,000	207.28
増減額（B－A）	10,000	17,000	50,000	21,500	
増減率（％）	0.7％	130.8％	250.0％	159.3％	
（ご参考）2020年3月期実績	1,668,355	38,696	44,486	31,129	184.39

※業績予想の前提（通期）

為替レート （今回）104.91 円/米ドル （前回）105.69 円/米ドル  
燃料油価格 （今回）367.59 米ドル/MT （前回）406.96 米ドル/MT （注2）

修正の理由：

定期船事業では、想定以上の積高による需給改善によりスポット運賃水準が堅調に推移し、OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD. の収支は想定を上回り改善が進んでいることや、航空運送事業では、スペース供給減による需給の引き締まりにより高い運賃水準が継続し収支が良化していること、また物流事業は航空貨物取扱事業の堅調な市況やロジスティクス事業の復調に支えられた収支で推移していること等を踏まえ、通期業績予想を上記のとおり上方修正しました。

(注1) 本年8月5日公表の内容です。本年9月24日公表ではいずれも見直し中としていました。

(注2) 適合油を含む全油種平均消費燃料油価格を基に算出

(注3) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 当年度 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (注4)	円 銭 20.00	円 銭 見直し中	円 銭 見直し中
今回修正予想		30.00	50.00
当期実績	20.00		
2020年3月期実績	20.00	20.00	40.00

修正の理由：

本日公表の当年度 通期連結業績予想を踏まえ、当社財務状況等と株主の皆様への利益還元を総合的に勘案した結果、期末の1株当たり配当予想を30.00円に上方修正いたします。

(注4) 本年9月24日公表の内容です。本年8月5日公表の期末配当予想は20.00円としていました。

以 上